いばらき 市議会だより

No.260

令和７年（2025 年）５月

第 15 回企画展「もうひとつの隠れキリシタンの里－下音羽（しもおとわ）－」（キリシタン遺物史料館（千提寺（せんだいじ））

目次

市長の施政方針に各会派が代表質問	2
市議会のうごき	7
一般会計予算質疑	8
３月定例会議決結果	12
可決された意見書（３月定例会）	14
２月臨時会議決結果	14
議会構成・会派構成	15

３月定例会

令和７年第２回定例会を３月４日から 28 日までの 25 日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から施政方針の説明が行われ、これに対する各会派の代表質問を行うとともに、「令和７年度大阪府茨木市一般会計予算」などの議案、意見書等を審議しました。

編集 / 議会広報委員会　発行 / 茨木市議会
電話　(072) 620-1670　FAX (072) 623-7591
https://www.city.ibaraki.osaka.jp/shisei_info/gikai/index.html

スマートフォン等で読み取ると市議会ホームページへアクセスできます。

市長の施政方針に各会派が代表質問

３月４日に市長の施政方針の説明が行われました。
（その際、市長の隣で手話通訳が実施されました。）

３月６日、７日に行われた施政方針に対する各会派の代表質問の主な内容は次のとおりです。

左記二次元コードから録画配信をご覧いただけます。

いばらき未来の会

安孫子浩子〔質問者〕
仁木　和芳
櫻井　淳貴
西本　睦子

ダム周辺道路の渋滞対策について

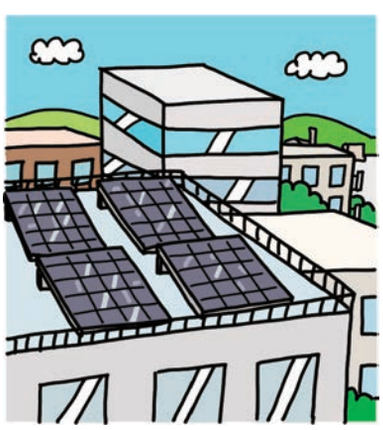
問 ダムパークいばきた周辺では、ダム湖左岸道路が開通し、現在は車の流れも穏やかだが、歩行者専用吊り橋が完成し、多くの観光客が訪れた際の渋滞対策や公共交通機関の需要への対応を、市はどのように考えているのか。

答 臨時駐車場を含め約600台の駐車場を設けているが、繁忙期には交通渋滞が発生する可能性があり、事業者はダイナミックプライス（※1）導入による来園者の分散も検討されている。また、市において、路線バスの便を土日祝日の日中1時間に1本、また、事業者による直通バスを年間を通じ日中1時間に1本確保し、渋滞緩和へ向けた対応を図っていく。

公共施設ZEB化可能性調査とは

問 既存公共施設のZEB化可能性調査を実施するとのことである。ZEB化とは、建物の高断熱化等により省エネルギーを実現するとともに、太陽光発電などでエネルギーをつくり、建物全体としての消費エネルギー量を削減する、脱炭素実現に向けた一手段だと認識しているが、調査はどのように実施するのか。

答 今後の改修予定等から選定した10施設から、簡易調査により ZEB化可能性の高い5施設を抽出し、省エネ化、再エネ設備の導入を含めた改修手法の検討等を行っていく。



スクールサポーター再編について

問 不登校の児童生徒への対応として、スクールサポーターの専門性を高め、よりきめ細かい支

（※1）ダイナミックプライス：　変動料金制。商品やサービスの需要に応じて価格を変動させる仕組みのこと。

援につなげるため、新たに「メディアサポーター」「COCOLOサポーター」「まなびサポーター」の3職種に再編するとのことだが、その理由と経過は。

答 不登校の児童・生徒数が増加している現状等を踏まえ、未然防止や早期対応に必要な支援について市教育委員会で検討、議論を重ねた。その結果、新たな不登校を生まないための取組みを一層推進し、不登校や不登校傾向にある児童生徒の様々な悩みや学習への支援を行うことを目的として、3職種に再編することとした。

災害時の情報伝達について

問 災害時の情報伝達体制の整備として、防災行政無線関連機器の一部更新を行うとのことである。防災行政無線は緊急時に有効な情報伝達手段であるが一部地域では聞こえづらいという声もある。対策を講じる考えはあるか。

答 防災行政無線は、災害時の情報伝達手段の一つとして活用を想定しているが、それ以外にも市ホームページ、市公式SNS、防災情報メール等のほか、固定電話への災害情報自動配信サービスや、屋外スピーカーから放送した内容を確認できる自動応答サービス等、市民の皆さまへ必要な情報が届くよう多様な手段による情報伝達に努めている。

大池小学校の屋外スピーカー

山間部の代替交通の検討について

問 将来にわたる公共交通の維持に向け、利用促進等への支援を行うとのことだが、具体的にどのような支援を行っていくのか。また、山間部における代替交通の検討についてはどう進めていくのか。

答 公共交通マップの配布や、高齢者運転免許証自主返納支援事業として交通系ICカードの交付等により利用促進を図るとともに、事業者の意見も聞きながら、効果的な支援を検討していく。また、山間部においては地域の皆さまと検討体制を構築し、引き続き丁寧な意見交換を重ね必要な代替交通について検討を進めていく。

待機児童解消に向けた補助制度について

問 待機児童ゼロに向けた取組みの一つとして、定員を超えて1・2歳児を弾力的に受け入れる施設を対象とした補助制度を設けるとのことである。制度内容はどのようなものか。

答 1・2歳児が待機児童になる可能性が最も高いことから、定員以上の1・2歳児を受け入れた場合に、当該保育施設への補助を手厚くするものである。

自由民主党・絆

下野　巖〔質問者〕
永田　真樹
西野　貴治
福丸　孝之
塚　理
上田　光夫

代表質問について

茨木市議会では、会議規則により、代表質問は市長の施政方針に関連する基本事項について、市議会に所属する各会派を代表する議員が行うものとしています。

議員個人が個々に質問を行う一般質問に対して、代表質問は各会派内で質問事項を整理し、会派として質問を行うため、個々の議員の質問が同一項目に重複しにくく、議事能率を高めるなどの長所があります。

計画的な介護施設の整備とは

問 介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で生活できるよう、計画的に施設整備を進めるとのことだが、具体的にはどのように進めていくのか。

答 令和6年3月に策定した「高齢者保健福祉計画（第10次）」および「介護保険事業計画（第9期）」に基づき、小規模多機能型居宅介護（※1）や、介護付有料老人ホームなどの整備を進めていく。

帯状疱疹ワクチンについて

問 新たに帯状疱疹ワクチンの定期接種が開始されるが、どのような方が定期接種の対象となるのか。また、自己負担額はどの程度になるのか。

答 65歳の方および60歳から64歳で国が定める免疫機能に重度の障害を有する方が対象となる。また、経過措置として、令和7年度から5年間は、当該年度に70、75、80、85、90、95、100歳の方が対象となるほか、7年度に限り101歳以上の全ての方も対象となる。自己負担額は、2回接種の乾燥組換え帯状疱疹ワクチンを1回当たり1万1千円、1回接種の乾燥弱毒生水痘ワクチンを4千500円とする予定である。

鳥獣被害防止へ十分な対策を

問 鳥獣被害により地産物の収穫に支障が出ている実態がある中、地域住民や猟友会等の意見を聞き、対応していく必要があるのではないか。また、北部丘陵地や山間部の開発事業者等へ鳥獣被害の実態に理解を求め、対応を講じていくことについて、市の考えは。

答 引き続き、猟友会茨木支部と連携し有害獣捕獲を推進していく。また、段階的に土地区画整理事業に取り組む彩都東部地区など、それぞれの区域の施行者が決まり次第、有害鳥獣対策に関し協議を行っていく。

スマホ相談窓口の充実について

問 デジタル機器の使用が困難な方への支援として、引き続きスマホ相談窓口を実施するとのことである。相談窓口の現在の実施状況は。また、この取組みは高齢者に好評である一方、参加人数の制約などから開催日の増加を望む声があるが、その考えはあるか。

答 市役所でのスマホ相談は、毎週一回、午前9時から午後5時まで南館東玄関ロビーで実施している。現状、受付枠に対し約8割の利用があるが、市民の皆さまの利便性が高まるよう、開催日だけでなく、開催場所等についても検討していく。

スマホ相談窓口（令和７年度は８月からの予定）

「声の茨木市議会だより」のご案内

茨木市議会では、市民の皆さまに広く情報提供ができるよう、市議会だよりの音訳版「声の茨木市議会だより」を発行しています。ご利用を希望される方はお問い合わせください。【問】市議会事務局総務課（072-620-1670）

※デイジー形式で収録されたCDを再生するためには、専用の再生機器が必要です。
※再生機器の購入の際に、重度視覚障害者は日常生活用具の給付として、補助制度を利用できる場合があります。
※補助制度の詳細は障害福祉課（072-620-1636）にお問い合わせください。

デイジー図書再生機器（イメージ）

（※1）小規模多機能型居宅介護：施設への通いを中心に短期間の宿泊や利用者の自宅への訪問を組み合わせて、日常生活上の支援や機能訓練などを行うもの。

大阪維新の会

岩本　守【質問者】
栗尾　憲
浅野　優子
川口　元気
円藤こずえ
長谷川　浩

箕面市開発事業に伴う渋滞対策は

問 箕面市の川合・山之口土地区画整理事業に伴い、大型商業施設が開業されると聞いているが、その場合、本市の彩都・豊川地区でも交通混雑・渋滞が懸念される。本市の対応と取組みはどうか。

答 計画により周辺地域の皆さまが懸念されている事項については、箕面市と共有している。周辺地域への影響に配慮した計画となるよう、また、諸課題の解決に向けた協議ができるよう、箕面市に働きかけている。

市域における府道の渋滞について

問 渋滞ゼロのまちづくりに向けて、府道では茨木寝屋川線について、府と連携して取組みを進めるとのことだが、同じ府道の大阪高槻京都線、枚方茨木線も慢性的に渋滞が起こっている。これらの府道についての対応はどうか。

答 府においては、ネットワークの強化を図る都市計画道路である十三高槻線や茨木寝屋川線の整備を進めることにより、交通量の分散を図ると聞いている。

中央通りの社会実験について

問 ＪＲ茨木駅と阪急茨木市駅を結ぶ中央通りの社会実験を検討しているとのことだが、具体的なスケジュールや手法等はどのように考えているのか。

答 中央通り側道における社会実験については、気候の良い秋に1週間以上の実施を予定している。沿道事業者や交通管理者等と連携し、協議を重ねながら、安全で快適な歩行者・自転車空間の確保、交流や活動につながる空間の利活用などについて検証していく。

山間部の観光資源の活用を

問 本市の山間部は、最も身近にある観光資源の宝庫であり、ダムパークいばきたを中心に、山間部を盛り上げていく必要があると考える。いばきたを中心とした市内の回遊および消費の促進等について、市の見解は。

答 大阪観光局と連携し、市内の魅力スポットへの誘導を図るプロモーションに引き続き取り組む。また、茨木市観光協会と連携し、吊り橋エリアを訪れた方が市内飲食店等で割引等を受けられる特典を設けることなどにより、市内での回遊および消費を促進していく。

ゴウダブリッジ（ダムパークいばきた）

よく使われる議会用語

定例会	条例で定める回数だけ必ず開かなければならない会議のことをいいます。茨木市議会では、年４回、原則３・６・９・12月に開かれることになっています。
臨時会	定例会以外に必要がある場合、その事件についてのみ審議するため招集される会議のことをいいます。
議案	議会の議決を求めるために、市長または議員もしくは委員会が、議会に提出する案件のことをいいます。
討論	表決の前に、議案に対する賛否を明らかにし、議員自身の意見を表明することをいいます。
表決	議案などについて、各議員が賛否の意思を明らかにすることをいいます。この結果、賛否のどちらかに議会の意思が決まることを議決といいます。

ゲリラ豪雨への対策は

問 豪雨等による浸水被害の軽減のため、水路施設の機能維持や下水道による計画的な雨水対策を推進するとのことだが、ゲリラ豪雨等への対策として地下プールや地下河川、一時的に雨水をためる貯留池等は検討しているのか。

答 大規模開発や土地区画整理事業の事業者に対して、雨水貯留施設の設置について指導を行うとともに、市においては、中心部での雨水増補管の整備検討や阪急総持寺駅西口駅前広場整備に合わせた雨水貯留施設の整備を計画している。

ふるさと納税の新たな取組みは

問 ふるさと納税については、何もしなければ市民の税金が地方へ流出してしまうことから、しっかりと対応することが必要であると考える。市が新たに取り組んでいることはあるか。

答 新規返礼品の追加や、ふるさと納税ポータルサイトの提携数の拡充を行っている。また、確定申告が不要となるワンストップ特例申請をすべてのサイトにおいてオンライン手続きができるようにするなど、寄附者の利便性向上を図っている。

公明党

青木　順子（質問者）
北原　正
和田　美紀
松本　泰典
大村　卓司

新たな交通手段への取組みは

問 市の附属機関として地域公共交通会議が設置される予定だが、設置目的と主な取組み内容は。また、近隣市ではＡＩオンデマンド交通（※1）の実証実験を行っているが、本市は新たな交通手段に取り組む考えはあるか。

答 地域公共交通会議は、地域の実情に応じた旅客輸送の確保や、その他旅客の利便増進に関して協議することを目的として設置する組織である。今後、公共交通を補完する新たな交通の導入や代替交通の検討に当たり、適宜、法に基づき協議を行う。また、新たな交通手段の導入についてはＡＩオンデマンド等、最新技術の動向や近隣自治体の取組みを注視しながら、地域ごとの課題に対応した交通手段を慎重に検討していく。

早期療育のための5歳児健診実施は

問 療育体制の充実に向けて、心理判定員による保育所等の巡回や相談支援に加えて、５歳児健診の実施が早期療育に効果的であると考えるが、市の見解は。

答 ５歳頃は、言語の理解能力や社会性が高まり、個々の発達の特性が認知されやすい時期であり、その特性を早期に把握し、必要に応じ適切な支援につなげることは、早期療育に効果的であると考えている。

市議会会議録を閲覧できます

市議会では、本会議および委員会の会議録を作成しています。市役所南館１階の情報ルームや各市立図書館、ホームページで自由に閲覧できますので、ご利用ください。

なお、３月定例会の本会議録は、５月下旬に閲覧が可能となる予定です。

https://www.kensakusystem.jp/ibaraki-s/index.html

（※1）ＡＩオンデマンド交通：利用者の予約に対する配車にＡＩを活用し、リアルタイムに最適配車を行うシステムのこと。

窓口へ軟骨伝導イヤホン導入を

問 窓口において、聴覚に障がいがある方の情報バリアフリー（※2）および手続きの効率化を図るため、軟骨伝導イヤホン等の導入が効果的だと考えるが、市の考えは。

答 軟骨伝導イヤホンは、中・軽度の難聴者にとっては、効果が見込まれる可能性があると考えている。窓口には、聴覚障害者に多いとされる高度難聴に対応する集音機を既に設置しているが、軟骨伝導イヤホンについても試験的に導入し、利用や効果について検証していく。

障害福祉課窓口で使用している集音機

市独自の防犯カメラ設置を

問 防犯カメラの設置について、公園等、防犯上の危険箇所については、市独自で設置すべきではないかと考えるが、市の見解は。

答 公園等を含めた地域における防犯対策として、既に「小学校区見守り用カメラ」を設置していることから、現時点では考えていない。また、令和6年度に防犯カメラ設置告知板を基幹公園等122か所に設置し、防犯カメラの設置効果を高める取組みを行っている。地域の実情を考える上で、公園等も重要な箇所であることを踏まえ、次期更新に向けて検討していく。

防犯カメラ告知板（東中条公園）

平和の尊さを次世代へ繋ぐ取組みを

問 本市が1984年に行った非核平和都市宣言の意義と今日的課題について、市の見解は。現在起こっている戦争や紛争、それに伴う地球環境の危機を自分事として捉え、行動する地球市民を育成するため、行政として非核平和の尊さを次世代に繋ぐ取組みを検討してはと考えるが、市の考えは。

答 戦争による犠牲者が絶えない世界情勢の中、市として非核平和を宣言していることは意義深く、この理念のもと、不断の取組みとして恒久平和を希求していくことが今日的かつ普遍的な課題であると考えている。若い世代が戦争の悲惨さ・平和の尊さを身近なものとして考え行動できるよう、取組みを検討していく。

市議会のうごき

1月	8日	議会広報委員会
	26日	市議会議員一般選挙
2月	3日	議員総会
		各会派代表者会議
	5日	本会議（初日）
		各会派代表者会議
		選考委員会
	6日	本会議（２日目）
		各会派代表者会議
		選考委員会
	7日	本会議（最終日）
		各会派代表者会議
		議会運営委員会
		議会広報委員会
	26日	幹事長会
		議会運営委員会
		正副委員長会
3月	4日	本会議（初日）
	6日	本会議（２日目）
	7日	本会議（３日目）
	10日	本会議（４日目）
	11日	本会議（５日目）
	12日	本会議（６日目）
	13日	本会議（７日目）
	17日	民生常任委員会
		建設常任委員会
	18日	民生常任委員会
	19日	文教常任委員会
		総務常任委員会
		総務常任委員協議会
	21日	文教常任委員会
	26日	幹事長会
		議会運営委員会
	28日	本会議（最終日）

（※2）情報バリアフリー：　身体障害者でも支障なく情報通信を利用ができること。

第２回定例会
一般会計予算質疑

令和７年度一般会計予算に対する質疑を行いました。
主な質疑内容は次のとおりですが、誌面の都合上、質疑の一部しか掲載できません。詳しい内容は、市議会ホームページ等で公開予定の会議録をご覧ください。（５月下旬予定）

上記二次元コードから録画配信をご覧いただけます。

万博来場支援と市の魅力発信を

大阪維新の会
川口　元気

問　万博チケットの買い方がわからないという声をよく聞く。万博ＩＤの取得や入場チケットの購入をサポートする万博来場サポートデスクが大型商業施設等に設置されているが、庁内においてもサポートのための特設ブースを設置してはどうか。また、万博の来場者を本市に呼び込むための独自の取組みについて、市の見解は。

答　チケット購入等の支援については、博覧会協会において様々な利便性向上策を実施、検討している状況も踏まえ、本市として必要なサポートを検討していく。また、本市への来訪、周遊に向けた様々なＰＲを進めているが、今後もダムパークいばきたの吊り橋事業者や大阪観光局等と連携し、本市へ誘導する取組みを検討する。

本市の農業政策について

自由民主党・絆
塚　理

問　山麓線周辺の丘陵部は市街化調整区域であり、農振農用地（※１）とされているが、この場所を市街化区域とする場合、どのような手続きや要件が必要か。また、農地を守りながら農業や緑の大切さを体験してもらえる農業公園のようなものをつくることは可能か。

答　市街化区域への編入は、府の基準に合致した上で、国との協議、府、市の都市計画審議会での審議などが必要である。また、都市計画マスタープランに位置付けられた区域で、鉄道駅等地域の生活拠点または主要な幹線道路沿道であること、農振農用地の区域外であることなどが要件である。農業公園については具体的な計画がないため現段階では判断できないが、複数の関係法令の要件を満たす必要があり、難しいと考える。

絵本テラスをより良い場所に

会派に所属しない議員
佐藤　恵

問　おにクル２階の絵本テラス（大屋根テラス）は、屋外で絵本を楽しめると喜ぶ声がある一方、本などを階下へ落としてしまうことを心配する声もある。利用者がより安心して過ごせる場所となるよう、安全対策も含めたテラスのあり方の検証が必要ではないかと考えるが、今後の方向性について、市の見解は。

答　今後、テラスの利用方法について広く周知するほか、イベントなどで啓発を行っていく。また、「おにクル会議」においても、テラスの使い方や取組みを検証し、引き続き、安全かつ快適に過ごしていただけるよう、より良い環境づくりに努めていく。

個別避難計画の更なる周知を

いばらき未来の会
西本　睦子

問　避難行動要支援者の個別避難計画は、本人等の同意の上、

（※１）農振農用地：　法に基づき、都道府県知事が指定する農業振興地域において、市町村が農用地として長期の用途を定めた土地で、原則として農業上の利用に限られている土地。

民生委員・児童委員等の避難支援等関係者に平常時から提供されるが、守秘義務により、地域で共有することができない。近隣住民などに情報共有の範囲を広げてはどうか。また、個別避難計画の必要性について、家族や地域の方への周知も重要ではないか。

答 災害発生時は、同意の有無にかかわらず関係各所へ情報提供し、避難支援や安否確認を行っていく。平常時の情報提供については、個人情報保護とのバランスを考慮し、対応する必要があると考える。また、計画作成の趣旨や内容等を市内の福祉関係の事業所や各エリアの福祉専門職の方等へ説明を行い、周知に努めている。

タブレット学習の効果と課題は

会派に所属しない議員
片岡　真

問 教育現場における小・中学生のデジタル端末1人1台は当たり前となったが、デジタル機器の使用による学力低下の懸念や視力や心理面への影響も指摘されており、他国では紙の教科書に重点を移している場合もある。タブレット端末の使用による学習面での効果や課題について、市の見解は。

答 多様な学習手段が可能となったほか、授業者が学習状況をリアルタイムで把握でき、きめ細やかな指導につながっている。一方、学校間、教員間で活用に差が生じており、全ての教員がICTを効果的に授業に取り入れられるよう、支援の充実が必要と考えている。

教育的価値を保った部活動の地域展開を

公明党
青木　順子

問 市立中学校の全生徒を対象に、地域団体等が主体となって部活動種目を実施する地域クラブのモデル実施が始まるとのことである。実施主体が地域に変わっても、部活動の教育的価値が維持されることが望ましく、地域の指導者にも、現在の部活動指導員と同様に教育的指導の観点を有すること等が必要と考えるが指導者の資質や育成について市の考えは。

答 現在の部活動指導員と同等の資質を有する方に指導に当たっていただくことが望ましいと考えており、先進自治体の事例を参考にしながら、育成にかかる研修の機会等を確保していく。

学童保育環境の改善を

会派に所属しない議員
森本　麗子

問 専用教室が確保できず、障害福祉センター、ハートフル等でも学童保育が行われている現状がある中、共働き世帯の増加等により、今後も学童保育の利用は増えると予想される。専用教室の確保に向けた取組みは。また、民間事業も活用し、一斉受付時期に他事業の周知を行うことで保護者の選択肢が増え、こどもの居場所分散にもつながると考えるがどうか。

答 余裕教室や特別教室など、学校施設の活用を最優先に、学校および教育委員会と継続的に連携・協議を進めるとともに、民間学童保育室とも連携を図りながら、引き続き受け皿確保に努めていく。また、放課後子ども教室や民間学童保育室など他の社会資源についても周知に努めていく。

ダムパークいばきたトイレ整備は

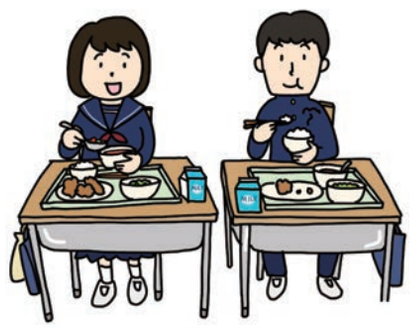
大阪維新の会
円藤　こずえ

問 ダムパークいばきたの吊り橋対岸において、オープン時の簡易トイレ設置は見送り、いずれ本設の公衆トイレを整備するとのことである。整備は市が費用負担をするとのことだが、その詳細は。電気や水道、排水などのインフラはどうなるのか。また、設置時期はいつ頃になるのか。

次頁へつづく

前頁つづき

答 吊り橋左岸の公衆トイレは、公共施設として必要なバリアフリー機能等を備えたトイレとなることから、建設工事費のおおむね半分を市が負担し、整備促進を図っていく。電気は、太陽光発電、または右岸側からの送電を検討している。水道はタンク輸送による給水とし、排水処理は浄化槽で処理する予定である。設置時期は令和7年度中を予定している。



じる生徒も一定数いると把握している。開始して間もないことから、直ちにアンケートを実施することは考えていないが、保護者やPTAの試食会や意見交換会については、今後、その手法や実施時期等を検討していく。

中学校給食の現状と課題は

自由民主党・絆　永田　真樹

問 令和7年1月から中学校給食の全員喫食が始まったが、現状と課題について、市の認識は。また、生徒や保護者から味が物足りない、量が少ないとの声を聞いている。アンケートの実施および保護者やPTAの試食会、意見交換会などの実施を検討してはどうか。

答 生徒からは「温かくておいしい」という意見が多く聞かれる一方、うす味で物足りないと感じる生徒も一定数いると把握している。開始して間もないことから、直ちにアンケートを実施することは考えていないが、保護者やPTAの試食会や意見交換会については、今後、その手法や実施時期等を検討していく。

こどもの体験格差について

いばらき未来の会　安孫子　浩子

問 本市のこども会加入率は年々減少しているとのことだが、こども会での様々な体験は、こどもの成長に大きな意味をもつと考える。特に、経済的困難を抱える家庭ほど、学校外の体験機会が少ないとの調査結果もある。こども会活動の現状も踏まえた、こどもの体験格差について、市の考えは。

答 体験格差は解消されることが望ましいと考えている。体験活動の重要性も認識しており、今後も、こども会活動への支援だけでなく、上中条青少年センターでのものづくり講座や親子で参加できる文化的交流事業、野外活動センターにおけるキャンプ事業などを提供し、その充実に努めていく。

病院誘致にかかる勉強会の内容は

公明党　松本　泰典

問 病院誘致に関し、事業者候補者との勉強会を開催し、意見交換を行いつつ協議をしているとのことだが、勉強会の具体的な内容は。

答 物価高騰対策として、病院の規模などについて検討いただいており、1回目の勉強会では、

令和６年度補正予算を可決

令和６年度３月補正予算を可決しました。

なお、採決状況については、13ページの３月定例会議決結果をご参照ください。

会　計　区　分	補正予算額（千円）	予算総額（千円）
一般会計補正予算（第８号）	4,298,623	118,757,287
財産区特別会計補正予算（第１号）	1,090	5,410,603
国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号）	▲28,289	26,093,776
後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第１号）	74,366	5,514,902
介護保険事業特別会計補正予算（第１号）	▲261,863	23,135,674
下水道等事業会計補正予算（第１号）	▲270,402	11,091,127
水道事業会計補正予算（第１号）	▲230,157	9,260,357

医療機能が提案時と変更がないかを確認している。本市が求める医療機能を確保しながら診療科目の見直しや、200床以上の病床を確保しながら施設規模の縮小により、建設コストが削減できないかなどを検討していると聞いている。2回目は、まちづくりの一つの病院誘致として、駅前広場の整備や学校・企業との連携など、市民の皆さまの共感につながる取組みについて意見交換を行った。

自由民主党・絆
上田　光夫

本市に現代アートの拠点を

問 本市は50年以上継続して市主催展覧会を開催し、多くのアーティストと関わってきた。中でも、解体予定の福祉文化会館で開催された現代アート展覧会は、美術館のない本市が発信し、評価された試金石のような取組みであったと考える。この実力を生かせる場として、未利用公共施設を活用し、アートセンターを設置してはと考えるがどうか。

答 まずは現代アートの拠点において必要とされるアートマネジメント人材のような専門人材の育成や登用、活用に努めていく。あわせて、様々な取組みにも引き続き挑戦し、実績や効果等を分析しながら、共創のまちづくりにおいて求められる現代アート拠点のあり方を研究していく。

福祉文化会館（令和７年以降解体予定）

大阪維新の会
長谷川　浩

積極的な防犯カメラ設置推進を

問 防犯カメラの設置に対する自治会への補助金はあるが、設置場所や費用負担の問題で設置できない場合がある。また自治会がない地区もあり、公費負担での防犯カメラの増設や、自治会以外にも補助金の対象団体を拡大する必要があると考えるが、市の見解は。

答 令和４年度の更新時に近隣市の設置状況や刑法犯認知件数等の推移から総合的に判断し拡充しているため、増設は考えていないが、効果検証等を行いつつ、次期更新に向け研究・検討していく。対象団体の拡大については、地域住民の総意であることの確認や設置後の管理運用等に課題があることから、現時点で予定はないが、団体からの意見収集の仕組みの工夫等について研究・検討していく。

令和７年度当初予算を可決

令和７年度当初予算を可決しました。各会計別予算額は下表のとおりです。

なお、採決状況については、13ページの３月定例会議決結果をご参照ください。

会計区分		令和７年度予算額（千円）	令和６年度予算額（千円）	増減率（%）
一般会計		110,220,000	108,765,225	1.3
特別会計		60,081,129	60,369,651	▲0.5
特別会計内訳	財産区会計	5,308,089	5,409,513	▲1.9
	国民健康保険事業会計	24,640,079	26,122,065	▲5.7
	後期高齢者医療事業会計	5,601,740	5,440,536	3.0
	介護保険事業会計	24,531,221	23,397,537	4.8
下水道等事業会計		10,401,170	11,361,529	▲8.5
水道事業会計		9,378,809	9,490,514	▲1.2
総計		190,081,108	189,986,919	—

※表内の予算額のうち、令和６年度の一般会計・国民健康保険事業特別会計は、令和６年度６月補正（第１号）後の予算額

３月定例会議決結果

（○：賛成、×：反対、－：欠席）

件名	会派・議員名	大阪維新の会						自由民主党・絆						公明党					いばらき未来の会				会派に所属しない議員						結果
		栗尾憲	岩本守	浅野優子	長谷川浩	川口元気	円藤こずえ	永田真樹	西野貴治	塚理	上田光夫	下野巖		北原正	和田美紀	松本泰典	青木順子	大村卓司	仁木和芳	櫻井淳貴	西本睦子	安孫子浩子	片岡真	佐藤恵	森本麗子	大嶺さやか	辰見直子	米川勝利	山下慶喜	
人事案件	茨木市副市長選任につき同意を求めることについて【足立 光晴 氏】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	茨木市有功者を定めることについて【岡田 祐一 氏】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市有功者を定めることについて【松尾 康弘 氏】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例	茨木市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び茨木市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	茨木市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市企業立地促進条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	×	○	○	可決
	茨木市建築基準法施行条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市建築都市行政関係手数料条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	茨木市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市青少年野外活動センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	ダムパークいばきた（風の丘ゾーン）の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	可決

３月定例会議決結果

（○：賛成、×：反対、－：欠席）

区分	件名　＼　会派・議員名	大阪維新の会						自由民主党・絆					公明党					いばらき未来の会				会派に所属しない議員							結果
		粟尾 憲	岩本 守	浅野 優子	長谷川 浩	川口 元気	円藤こずえ	永田 真樹	西野 貴治	塚 理	上田 光夫	下野 巖	北原 正	和田 美紀	松本 泰典	青木 順子	大村 卓司	仁木 和芳	櫻井 淳貴	西本 睦子	安孫子浩子	片岡 真	佐藤 恵	森本 麗子	大嶺さやか	辰見 直子	米川 勝利	山下 慶喜	
令和６年度補正予算	令和６年度大阪府茨木市一般会計補正予算（第８号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
令和６年度補正予算	令和６年度大阪府茨木市財産区特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和６年度補正予算	令和６年度大阪府茨木市国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和６年度補正予算	令和６年度大阪府茨木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和６年度補正予算	令和６年度大阪府茨木市介護保険事業特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和６年度補正予算	令和６年度大阪府茨木市下水道等事業会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和６年度補正予算	令和６年度大阪府茨木市水道事業会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和７年度当初予算	令和７年度大阪府茨木市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	×	○	○	○	可決
令和７年度当初予算	令和７年度大阪府茨木市財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	可決
令和７年度当初予算	令和７年度大阪府茨木市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	可決
令和７年度当初予算	令和７年度大阪府茨木市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	可決
令和７年度当初予算	令和７年度大阪府茨木市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	可決
令和７年度当初予算	令和７年度大阪府茨木市下水道等事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	可決
令和７年度当初予算	令和７年度大阪府茨木市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	可決
議員提出	茨木市議会個人情報の保護に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	可決

◆議長（自由民主党・絆：福丸孝之議員）は採決に加わりません。
◆３月定例会の議案内容については、市役所南館１階情報ルームに設置している資料をご覧ください。
なお、３月定例会市長提出案件の概要については、市議会ホームページでご覧いただけます。

可決された意見書（３月定例会）

３月定例会で可決された意見書を関係機関に送付しました。

◎性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書

２月臨時会議決結果

令和７年第１回臨時会を２月５日から３日間開催しました。

この臨時会では、市議会議員の改選に伴い、正副議長をはじめ、各常任委員会委員、議会運営委員会委員、各特別委員会委員などの議会役員の選任を行いました。また、市長から提出された議案、並びに議員から提出された議案を審議しました。（令和７年４月１日現在の議会構成および会派構成は 15 ページに掲載）

（○：賛成、×：反対 、除：除斥）

	件名 ＼ 会派・議員名	大阪維新の会							自由民主党・絆						公明党					いばらき未来の会				会派に所属しない議員							結果
		栗尾憲	岩本守	浅野優子	長谷川浩	川口元気	円藤こずえ		永田真樹	西野貴治	塚理	上田光夫	下野巌		北原正	和田美紀	松本泰典	青木順子	大村卓司	仁木和芳	櫻井淳貴	西本睦子	安孫子浩子	片岡真	佐藤恵	森本麗子	大嶺さやか	辰見直子	米川勝利	山下慶喜	
議員提出	北部地域整備対策特別委員会の設置について 市街地整備対策特別委員会の設置について	○	○	○	○	○	○	［一括採決］	○	○	○	○	○	［一括採決］	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	専決処分につき承認を求めることについて（令和６年度大阪府茨木市一般会計補正予算（第６号））	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	工事請負契約の変更について（小中学校屋内運動場空調設備等整備事業）	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	茨木市固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めることについて【掛谷　太郎 氏】	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	茨木市監査委員選任につき同意を求めることについて【安孫子　浩子 氏】	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	×	×	○	○	×	同意
	茨木市監査委員選任につき同意を求めることについて【円藤 こずえ 氏】	○	○	○	○	○	除		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	同意
補正予算	令和６年度大阪府茨木市一般会計補正予算（第７号）	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◆議長（自由民主党・絆：福丸　孝之議員）は採決に加わりません。

茨木市議会　公式インスタグラムアカウント

茨木市議会は、インスタグラムを開設しています。市議会の活動をより多くの市民の皆さんにお届けしたいと思っています。

ぜひ、ご覧ください。

ibarakishigikai

茨木市議会のアカウント
https://www.instagram.com/ibarakishigikai/

IBARAKISHIGIKAI

議会構成

（令和7年4月1日現在）

議長
福丸　孝之

副議長
大村　卓司

総務常任委員会
委員長　下野　厳守
副委員長　岩本　守
委員　栗尾　憲
〃　辰見　直子
〃　福丸　孝之
〃　櫻井　淳貴
〃　大村　卓司

文教常任委員会
委員長　上田　光夫
副委員長　松本　泰典
委員　片岡　真
〃　長谷川　浩
〃　西野　貴治
〃　西本　睦子
〃　山下　慶喜

民生常任委員会
委員長　青木　順子
副委員長　安孫子　浩子
委員　浅野　優子
〃　森本　麗子
〃　大嶺　さやか
〃　和田　美紀
〃　塚　理

建設常任委員会
委員長　円藤　こずえ
副委員長　永田　真樹
委員　佐藤　恵
〃　米川　勝利
〃　北原　元正
〃　仁木　和芳

議会運営委員会
委員長　下野　厳守
副委員長　松本　泰典
委員　川口　元気
〃　円藤　こずえ
〃　西野　貴治
〃　西本　睦子

北部地域整備対策特別委員会
委員長　安孫子　浩子
副委員長　塚　理
委員　岩本　守
〃　浅野　優子
〃　北原　正
〃　下野　厳

市街地整備対策特別委員会
委員長　長谷川　浩
副委員長　西本　睦子
委員　栗尾　憲
〃　永田　真樹
〃　西野　貴治
〃　松本　泰典

議会広報委員会
委員長　和田　美紀
副委員長　岩本　守
委員　浅野　優子
〃　永田　真樹
〃　仁木　和芳

茨木市監査委員
安孫子　浩子
円藤　こずえ

淀川右岸水防事務組合議会議員
米川　勝利

大阪府都市ボートレース企業団議会議員
長谷川　浩

茨木市都市計画審議会委員
福丸　孝之
大嶺　さやか
長谷川　浩
永田　真樹
和田　美紀
大村　卓司
辰見　直子
川口　元気
西野　貴治
西本　睦子

茨木市土地開発公社理事
岩本　守
森本　麗子
櫻井　淳貴
佐藤　恵
北原　正
塚　理

茨木市青少年問題協議会委員
上田　光夫
松本　泰典

茨木市空家等対策協議会委員
円藤　こずえ
永田　真樹

大阪府後期高齢者医療広域連合議会議員
円藤　こずえ

大阪広域水道企業団議会議員
米川　勝利（令和7年6月まで）

会派構成

（◎は各会派の幹事長）

大阪維新の会
◎長谷川　浩
岩本　守
川口　元気
栗尾　憲
浅野　優子
円藤　こずえ

自由民主党・絆
◎上田　光夫
西野　貴治
塚　理
永田　真樹
福丸　孝之
下野　厳

公明党
◎青木　順子
和田　美紀
大村　卓司
北原　正
松本　泰典

いばらき未来の会
◎安孫子　浩子
櫻井　淳貴
仁木　和芳
西本　睦子

会派に所属しない議員
片岡　真
森本　麗子
辰見　直子
山下　慶喜
佐藤　恵
大嶺　さやか
米川　勝利